特定非営利活動法人草加市カヌー協会

草加パドラーズ

[会報第 196 号] 令和元年 12 月 30 日発行

□草加パドラーズ事務局 住所 草加市松江 2-4-16 □電話 048-931-3844

年末ゴミ拾い

2 日間で 33 袋回収

12 月 28 日(土)最終土曜日、木村、村田、林、井坂、中島、相原、田中の 7 名で活動し 10 袋分の成果でした。松並橋撤去工事で、廃棄物流出防止の目的でオイルフェンスが設置されていますが、実際は綾瀬川浮遊ゴミが上げ潮、引き潮で大量に引っかかっているというのが現状です。休日は工事が休止状態ですので、乗り越えて清掃活動を実施しました。このオイルフェンスは、浮遊ゴミを一網打尽にする優れものであることが判明しました。(※購入を検討中)

12 月 29 日(日)最終日曜日、木村、古田、松永、林、中村、佐藤ご夫妻、梅田親子、間宮、中島、磯崎兄弟、田中の 14 名で活動し 23 袋分の成果でした。オイルフェンスに引っかかった浮遊ゴミと綾瀬川放水路南水門に溜まった大量の浮遊ゴミを回収しました。年末ゴミ拾い、2 日間で 33 袋の成果でした。こうして令和元年のゴミ拾い活動は無事終了しました。

2019（令和元年）浮遊ゴミ回収

年間/828袋回収！

（※45ℓビニール袋）

□ゴミ拾い日数　167日

□総参加人数　1,656人

皆さんの協力に感謝。お疲れ様でした。

《成果》

・年間828袋回収は、過去最高であった。
・市民から、お礼や励ましの言葉が多くなってきた。
・綾瀬川が、ドブ臭い悪臭がしなくなってきた。

《課題》

・汚染水不法投棄を続ける事業所を特定できない。
・「海ゴミゼロ運動」埼玉方式を確立し推進しなければならない。
（マイクロプラスチック問題解決に向け、全国や世界に向けて発信していく必要性が大であろう！）

草加パドラーズ/川の再生交流会発表（予定）

来る2月1日(土)、「さいたま市民会館うらわ」で実施される「川の再生交流会」（参加600団体）において、**「プラスチックごみへの取り組みと学生との協働」**という演題で活動発表の機会を頂きました。これまでの5年間の活動を基本にした「海ゴミゼロ運動」「獨協大学米山ゼミとの協働」について発表し、綾瀬川を例に、埼玉県から東京湾・太平洋へプラゴミを出さない提案をしてまいります。全国的、世界的にも注目に値する発表になると思います。